

よみがえる記憶、
あふれる想い

YNG
EIZO
FES!

DAY1. 17:00start

かわなかのぶひろ

『新宿伝説一渚ようこ☆
新宿コマ劇場
ゲバゲバリサイタル』

(2009年・73分)



追悼

去る9月に急逝した渚ようこ親交の深かった
かわなかのぶひろが万感の思いを込めた傑作、
10年の封印を解いて米子で復活上映!!

19:00start

木村文洋

『息衝く』(2017年・2時間10分)



宗教団体の内部で幼少期を共にした3人の男女の、それぞれの人生、宗教、政治…。渾身の長編デビュー作『へばの』(2008年)と対を成す1本として構想された物語は、大震災を経てどこへ向かったのか?

DAY2. 13:00start

現時点プロジェクト

『私はおぼえている』

(2018年・40分)

滝沢達史

『嫁入りの日』(2018年・25分)

今年、期せずして鳥取の高齢者をテーマにした映像が相次いで誕生した。経験と含蓄に富んだお年寄りの言葉には、説教臭さはかけられない。とにかく観ていて面白いのだ。

一般公募部門

入選作品上映

yonago eizo fes

2018

第11回よなご映像フェスティバル

2018 **12.15** sat 17:00 start **16** sun 13:00 start

会場: **ガイナックスシアター** 米子市末広町311イオン米子駅前店3階

入場チケット: **2日間通し券: 1,500円** 1日券: 前売800円、当日1,000円 / 小学生以下無料

●プレイガイド: 本の学校今井ブックセンター / 今井書店錦町店 / 米子コンベンションセンター / 米子市文化ホール / 米子市公会堂 / ガイナックスシアター

主催: よなご映像フェスティバル実行委員会 / 後援: BSS山陰放送

DAY2. 一般公募部門入選作品上映

竹本祥乃『銀の笛』／高嶋義明『オトモダチ内閣』／森田和樹『メイキング』

福岡洋『逃げろ』／竹内文『三地直装イワシマン 鬱』

山川智輝『眠れない夜に』／三ツ星レストランの残飯『末期デラックス』

石村名々実『あの子は誰?』／繁田健治『遙かなるアテンションプリーズ』／宮崎渉大『Eden』

マルチーズ『Dreamer』／香取剛『TARO singularity』

Yuiho Umeoka『Into the Nature II』／tanbarin『祖父から祖母へ』／堀井彩『サイド・ストーリー』

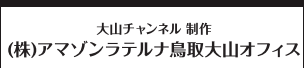
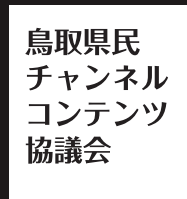
谷山龍『都会のクマさん』／林利彦『ヒトマン2』／堀笑三子『悩んでます』

河本幸樹『夢見る乙女のcontinue』／吉田孝行『タッチストーン』／土井省吾『トイレの神様・新約』

長塚美奈子・ヨシムラエリ・今井美月『発明家ドンちゃん』／せいかつほんぼ『草刈り』

以上 23作品・順不同

よなご映像フェスティバルへのご声援、ありがとうございます！



お問い合わせ▶よなご映像フェスティバル実行委員会 Tel.080-5232-2993(水野)

<http://yonagoiefestival.org/> [よなご映像フェスティバル](#) [検索](#)

